

## 1995年度事業報告

1 会員数の動向 (1996年3月31日現在)  
会員数合計 4,511(昨より+133)

通常会員	4,015(+128)
一般 A	2,712(+66)
B	977(+14)
学生 A	239(+38)
B	87(+10)
特別会員	147(+3)
個人	39(0)
団体	108(+3)
団体会員	299(-2)
A	125(-2)
B	174(0)
賛助会員	44(0)
名誉会員	6(+4)

## 2 機関誌等の刊行

- (1) 天気 42巻4号-43巻3号 12冊(881頁)  
昨年度より10ページ増。各号約4450部印刷  
・和達記念号 1995年7月31日発行
- (2) 気象集誌73巻2号-74巻1号7冊(1354頁)  
昨年度より362ページ増。各号1700部印刷  
・「Special Edition on TOGA-COARE」  
73巻2号B 1700部印刷
- (3) 気象研究ノート  
184号「乾燥期の自然環境」 153頁  
1850部 印刷
- (4) 予稿集 春季大会 1300部 印刷  
秋季大会 1450部 印刷

## 3 会議等の開催

- (1) 総会 1995年 5月16日 東京都  
出席者：179名、委任状：714名  
計：893名
- ア 1994年度事業報告・決算報告、  
1995年度事業計画・予算が承認された。
- イ 理事の辞任に伴う追加選任が承認された。  
辞任：佐野 昭 新任：加藤一靖  
同：滝川雄壮 同：中山 嵩
- ウ 名誉会員の推薦  
岸保勘三郎、藤田哲也、村上多喜雄  
山元龍三郎 の各会員が承認された。
- (2) 理事会  
第28期(第3回) 1995年 5月15日 東京  
第28期(第4回) 1995年10月15日 大阪
- (3) 常任理事会  
第28期(8回-16回) 9回 気象学会事務室
- (4) 第29期選出理事候補者会議  
1996年3月25日 気象学会事務室

## (5) 評議員会

第28期(第2回)

1996年1月23日 千代田区立中小企業センタ

## 4 大会及び研究会等

- (1) 春季大会 1995年 5月15日-17日  
会場：気象庁・KKR東京  
(担当：東京管区気象台・気象庁海洋  
気象部)  
シンポジウム「1994年の日本の夏」
- (2) 秋季大会 1995年10月16日-18日  
会場：ホテル・アウーナ大阪  
(担当：関西支部)  
シンポジウム  
「大気レーダーが開く新しい気象」
- (3) 研究会等
- ア オゾン 研究連絡会 東京 1995年10月16日
- イ IGBP/GAIM 研究連絡会 東京 1995年 5月17日  
名古屋 1995年 9月18日
- ウ 極域研究連絡会 東京 1995年 5月15日  
大阪 1995年10月19日
- エ 大気海洋陸面相互作用研究会 神戸 1995年10月14・15日
- オ メソ気象研究会 東京 1995年 5月14日  
大阪 1995年10月19日
- カ 第7回夏の学校 富士箱根  
1995年 7月30日～8月1日
- (4) 月例会等
- ア 第39回山の気象シンポジウム 東京 1995年 6月17日
- イ 長期予報と大気大循環 東京 1995年 9月22日
- ウ レーダー気象 東京 1996年 1月26日
- (5) 他学会との共催等
- ア 第42回風に関するシンポジウム 1995年12月15日
- イ 第32回理工学における同位元素研究発表会 1995年 3月17日
- 5 研究業績の表彰及び研究の奨励
- (1) 研究業績の表彰
- ア 日本気象学会賞  
中島 映至 東京大学 気候システム研究センター
- イ 藤原賞  
田中 正之 東北大学理学部
- ウ 山本・正野論文賞  
小池 真 名古屋大学太陽地球環境  
研究所
- 森本 真司 国立極地研究所
- エ 堀内基金奨励賞  
竹内 謙介 北海道大学低温科学  
研究所

## (2) 奨励金受領者

小澤 英司 秋田地方気象台  
河合 宏一 東京都品川区立伊藤中学校  
中吉 一行 佐賀地方気象台  
西岡佐喜子 奈良地方気象台

## (3) 民間等部外からの表彰及び研究助成

朝日賞  
真鍋 淑郎(米国地球流体研究所)  
日産科学賞  
中澤 高(東北大学)  
日産奨励研究助成  
佐藤 薫(京都大学)  
東レ科学技術研究助成  
田中 茂(慶応義塾大学)

## 6 支部活動

## (1) 北海道支部

7 研究発表会 (札幌) 1995年 6月5日  
(札幌) 1995年11月16日  
4 講演会 (釧路) 1995年10月27日

## (2) 東北支部

7 支部講演会 (仙台) 1995年11月28日  
4 地方講演会 (青森) 1995年10月31日

## (3) 中部支部

7 研究会 (名古屋)  
1995年11月27・28日

## (4) 関西支部

7 総会・年会 (大阪) 1995年 6月20日  
4 例会 (岡山) 1995年11月 6日  
(香川) 1995年11月16日  
(広島) 1996年 2月 9日

## (5) 九州支部

防災講演会 (福岡) 1995年 8月11日  
支部講演会 (鹿児島) 1996年 2月 2日

## (6) 沖縄支部

7 防災気象講演会 (那覇) 1995年 7月28日  
4 気象研究会 (那覇) 1996年3月6・7日

## 7 普及活動

## (1) 第28回夏季大学

1995年 8月 1-3日  
千代田区立中小企業センター  
「新しい気象学」-雨とメソスケール気象-

## (2) 関西支部第17回夏季大学

1995年 8月1-2日 エル・おおさか  
「天気予報を上手に使う」

## (3) 北海道支部第13回夏季大学

1995年 7月27日 札幌市青少年科学館・  
気象協会北海道本部  
「新しい気象」

## (4) 中部支部 気象講座

1995年11月28日 名古屋

## (5) 文部省研究成果公開

促進補助金による講演会  
北海道支部 1995年 10月27日  
関西支部 1995年 8月 1日

## (6) 「教養の気象学」改訂作業開始

## (7) 「気象科学事典」編集作業開始

## 8 国際学術交流活動

## (1) 国際学術研究集会参加補助

## 前期

- 1) 鬼頭昭雄(アメリカ) IUGG第21回総会ソホ<sup>o</sup>ツ<sup>o</sup>ム
- 2) 謝 尚平(アメリカ) 同上
- 3) 真木貴史(イギリス) トレーサ物質の雲による輸送
- 4) 山根省三(アメリカ) 大気海洋の波と安定性に  
関する第10回会議出席
- 5) 堀之内武(アメリカ) 大気海洋の波と安定性に  
関する第10回会議出席
- 6) 佐藤正樹(アメリカ) 大気海洋の波と安定性に  
関する第10回会議出席
- 7) 杜 明遠(中国) 国際環境と生気象学ソホ<sup>o</sup>ツ<sup>o</sup>ム

## 後期

- 1) 高藪 縁(アメリカ) 日米科学協力セミナー
- 2) 佐藤 薫(アメリカ) 重力波とそのパラメトリゼーションに  
関するワークショップ出席

## (2) 国際会議補助

「極域気候変動に関する和達国際会議」  
場所: 科学技術庁筑波研究センター  
期日: 1995年11月7~10日

## 9 パソコン通信関連

- ・ 学術情報センター「電子図書館サービス」  
の試行参加 1995年11月
- ・ 学術情報センター「WWW」の試行参加  
1995年12月

## 10. その他

- (1) 地学関連学会連絡協議会への参加
- (2) 地球環境科学関連学会協議会  
設立の呼びかけ
- (3) 春季・秋季大会での講演の改革

会計報告書表

1,996年度  
1996年4月1日より  
1997年3月31日まで

収支予算書(案)

(社団法人) 日本気象学会

1. 収入の部 (1)

勘定科目	95年度 予算(A)	95年度 決算	96年度 予算(B)	内		増減 (B)-(A)	備考
				公益部門	収益部門		
1. 会費収入	40,667,000	41,676,562	41,365,000	41,365,000		698,000	
通常会員	30,486,000	31,309,091	31,193,000	31,193,000		707,000	
特別会員	942,000	1,008,392	897,000	897,000		△45,000	
団体会員	6,309,000	6,429,800	6,345,000	6,345,000		36,000	
賛助会員	2,930,000	2,929,279	2,930,000	2,930,000		0	
2. 基本財産運用	1,728,430	1,428,179	848,000	848,000		△880,430	
一般基金	760,430	663,919	304,000	304,000		△456,430	
国際交流基金	968,000	764,260	544,000	544,000		△424,000	
3. 事業収入	41,857,000	36,612,000	35,644,000	14,275,000	21,369,000	△6,213,000	
天気	5,256,000	5,513,005	5,256,000	0	5,256,000	0	広告料、別刷代
気象集誌	7,115,000	9,088,840	6,220,000	4,620,000	1,600,000	△895,000	投稿料、別刷代
気象研究ノート	14,550,000	5,169,696	11,163,000		11,163,000	△3,387,000	5冊 (185～189)
予稿集	5,278,000	5,834,187	5,340,000	4,720,000	620,000	62,000	
大会開催	2,250,000	2,424,000	2,340,000	2,340,000		90,000	大会参加費
教育と普及	1,100,000	1,350,270	1,250,000	1,250,000		150,000	夏季大学受講料とテキスト
書店扱	3,150,000	3,358,150	2,730,000		2,730,000	△420,000	
業務受託	3,058,000	3,287,900	1,245,000	1,245,000		△1,813,000	
その他事業収入	100,000	585,952	100,000	100,000	0	0	他の刊行物等
4. 補助金収入	5,060,000	4,870,000	4,870,000	4,870,000		△190,000	
科学研究費	5,060,000	4,870,000	4,870,000	4,870,000		△190,000	
その他	0	0	0	0		0	
5. 寄付金収入	0	0	0	0		0	
寄付金	0	0	0	0		0	
募金	0	0	0	0		0	
6. 基本財産取崩収入	0	0	0	0		0	
一般基金	0	0	0	0		0	
国際交流基金	0	0	0	0		0	

## 会計報告書表

(社団法人) 日本気象学会

## 収支計算書

勘定科目	1. 収入の部 (2)		1. 1995年度		1995年4月1日～		1996年		備考
	予算額 (A)	決算額 (B)	内		差異 (B-A)	達成率 (B/A)	1996年	3月	
			公益部門	収益部門					
7. 引当金取崩収入	0	1,623,921	1,623,921		1,623,921	****			
退職金引当金	0	1,623,921	1,623,921		1,623,921	****			
8. 雑収入	456,000	516,082	265,030	251,052	60,082	113.2%			
受取利息	336,000	204,496	204,496		△131,504	60.9%			
印税・著作権料	120,000	251,052		251,052	131,052	209.2%			
その他雑収入	0	60,534	60,534	0	60,534	****			誤納入金等
当期(純)収入合計	89,768,430	86,726,744	69,021,194	17,705,550	△3,041,686	96.6%			
前期繰越収支差額	1,572,654	1,572,654	898,356	674,298	0	100.0%			
(純)収入合計	91,341,084	88,299,398	69,919,550	18,379,848	△3,041,686	96.7%			
収益から公益へ寄付		1,800,000	1,800,000		1,800,000	****			
当期収入合計		88,526,744	70,821,194	17,705,550					
収入合計		90,099,398	71,719,550	18,379,848					
2. 支出の部 (1)									
勘定科目	予算額 (A)	決算額 (B)	内		差異 (B-A)	達成率 (B/A)	1996年	3月	備考
			公益部門	収益部門					
1. 事業費	62,036,000	57,594,473	49,511,332	8,083,141	△4,441,527	92.8%			
天気	26,602,000	27,995,558	23,988,021	4,007,537	1,393,558	105.2%			(収) 広告、別刷経費
印刷製本費	20445000	21,933,139	17,998,472	3,934,667	1,488,139	107.3%			
編集委員会費	1200000	1,200,000	1,200,000		0	100.0%			
通信運搬費	4957000	4,862,419	4,789,549	72,870	△94,581	98.1%			
気象雑誌	14,720,000	16,997,094	14,946,244	2,050,850	2,277,094	115.5%			(収) 別刷経費
印刷製本費	10,921,000	12,893,261	11,078,033	1,815,228	1,972,261	118.1%			
編集委員会費	1,289,000	1,289,000	1,289,000		0	100.0%			
校正料	500,000	703,169	703,169		203,169	140.6%			
通信運搬費	2,010,000	2,111,664	1,876,042	235,622	101,664	105.1%			

会計報告書表

1996年度 1996年4月1日より  
1997年3月31日まで

収支予算書(案)

(社団法人) 日本気象学会

2. 支出の部(2) (円)

勘定科目	95年度 予算(A)	95年度 決算	96年度 予算(B)	内		増減 (B)-(A)	備考
				公益部門	収益部門		
気象研究ノート	9,946,000	1,958,333	8,642,000		8,642,000	△1,304,000	185号から189号を発行予定
印刷製本費	6,906,000	1,045,031	5,833,000		5,833,000	△1,073,000	
編集委員会費	580,000	511,520	584,000		584,000	4,000	
原稿料	1,380,000	180,000	1,100,000		1,100,000	△280,000	
通信運搬費	1,080,000	221,782	1,125,000		1,125,000	45,000	
予稿集	2,117,000	1,938,952	2,152,000	2,080,000	72,000	35,000	
印刷製本費	1,457,000	1,417,434	1,446,000	1,374,000	72,000	△11,000	
通信運搬費	660,000	521,518	706,000	706,000	0	46,000	
大会開催	4,302,000	5,063,253	3,502,000	3,502,000		△800,000	本部からの補助金
春秋大会	4,000,000	4,907,613	3,200,000	3,200,000		△800,000	地球科学シンポジウム他
その他会合	152,000	5,640	152,000	152,000		0	0
講演企画委	150,000	150,000	150,000	150,000		0	0
教育と普及	1,134,000	1,350,292	1,405,000	1,405,000		271,000	0
委員会	150,000	150,000	150,000	150,000		0	0
夏季大学開催	284,000	370,292	405,000	405,000		121,000	会場費、設営費、印刷費
支部夏季大学補助	200,000	230,000	250,000	250,000		50,000	支部開催の夏季大学を補助
夏季大学テキスト	500,000	600,000	600,000	600,000		100,000	(北海道、関西、中部)
表彰・奨励	1,375,000	1,028,550	1,775,000	1,775,000		400,000	
賞金	710,000	780,000	910,000	910,000		200,000	
委員会	165,000	113,178	165,000	165,000		0	
雑費	500,000	135,372	700,000	700,000		200,000	メダル、流費
国際学術交流	1,590,000	1,112,441	1,620,000	1,620,000		30,000	
参加旅費補助	1,270,000	950,000	1,100,000	1,100,000		△170,000	
交流専業	300,000	150,000	500,000	500,000		200,000	国際電気学会共催を含む
委員会費	20,000	12,441	20,000	20,000		0	
研究連絡会	250,000	150,000	250,000	250,000		0	0
受託業務費	0	0	0	0		0	0
その他専業費	0	0	0	0		0	0
							極域、オゾン、メソ、大気海洋、GAIM

## 収支予算書(案)

会計報告書表

1,996年度 1996年4月1日より

1997年3月31日まで

## 2. 支出の部(3)

勘定科目	95年度 予算(A)	95年度 決算	96年度 予算(B)	内		増減 (B)-(A)	備考
				公益部門	収益部門		
2. 管理費	24,708,000	26,508,399	24,753,000	18,622,250	6,130,750	45,000	収益収入比率 25.00%
人件費	14,056,000	13,838,307	14,568,000	10,926,000	3,642,000	512,000	
職員給料	12,185,000	12,005,851	12,200,000	9,150,000	3,050,000	15,000	
福利厚生費	933,000	639,106	870,000	652,500	217,500	△63,000	
臨時雇用賃金	938,000	1,193,350	1,498,000	1,123,500	374,500	560,000	
退職金	0	1,623,200	0	0	0	0	
事務局関連経費	5,840,000	6,100,606	6,085,000	4,613,750	1,471,250	245,000	施設保守維持分担当金を含む
賃借料	1,326,000	1,460,559	1,533,000	1,149,750	383,250	207,000	
光熱水料	200,000	155,662	184,000	138,000	46,000	△16,000	
消耗品	850,000	716,831	850,000	637,500	212,500	0	
什器備品	200,000	367,710	200,000	200,000	0	0	事務器, 計算機, その他
借料(レンタル料)	218,000	217,536	218,000	163,500	54,500	0	
通信運搬費	1,130,000	1,170,216	1,130,000	847,500	282,500	0	郵便, 電話
印刷製本費	820,000	986,483	870,000	652,500	217,500	50,000	封筒, 雑誌製本, 総会資料等
旅費交通費	10,000	6,280	10,000	7,500	2,500	0	
会議費	10,000	8,806	10,000	7,500	2,500	0	
慶弔費・交際費	100,000	12,870	60,000	45,000	15,000	△40,000	
手数料	300,000	318,124	300,000	225,000	75,000	0	振込手数料など
事務委託費	306,000	410,029	300,000	225,000	75,000	△6,000	会費請求書作成等
諸会費・謝金	300,000	269,500	350,000	262,500	87,500	50,000	会計士, 学術協力財団賛助会費等
その他	70,000	0	70,000	52,500	17,500	0	

(社団法人) 日本気象学会

収支計算書

勘定科目	(円)		1,995年度		達成率 (B/A)	備考	
	2. 支出の部 (4)		1995年4月1日～				1996年3月31日
	予算額 (A)	決算額 (B)	内	訳			
		公益部門	収益部門	差異 (B-A)			
パソコン通信	62,000	61,668	46,251	15,417	△332	99.5%	
電算機開発管理	350,000	262,660	196,995	65,665	△87,340	75.0%	
総会・役員会	1,160,000	1,428,571	1,071,428	357,143	268,571	123.2%	
選挙費用	690,000	656,713	492,534	164,179	△33,287	95.2%	
支部交付金	2,520,000	2,444,650	1,833,487	611,163	△75,350	97.0%	
租税公課	30,000	53,000	53,000	0	23,000	176.7%	
その他管理費	0	39,024	39,024	0	39,024	****	過剰納金返却
3. 基本財産繰入	0	0	0	0	0	****	
一般基金	0	0	0	0	0	****	
国際交流基金	0	0	0	0	0	****	
4. 引当金繰入	641,000	613,423	613,423	0	△27,577	95.7%	
退職金引当金	641,000	613,423	613,423	0	△27,577	95.7%	
5. 予備費	1,000,000	0	0	0	△1,000,000	0.0%	
当期(純)支出合計	88,385,000	84,716,295	70,526,782	14,189,513	△3,668,705	95.8%	
当期(純)収支差額	1,383,430	2,010,449	△1,505,588	3,516,037	627,019	145.3%	
税引前次期繰越収支差額	2,956,084	3,583,103	△607,232	4,190,335	627,019	121.2%	
法人税等引当金繰入		850,000		850,000	850,000	****	
収益から公益へ寄付		1,800,000		1,800,000	1,800,000	****	
税引後当期支出合計		87,366,295	70,526,782	16,839,513			
次期繰越収支差額		2,733,103	1,192,768	1,540,335			

## 損益計算書

1,995年度 1995年4月1日～ 1996年 3月31日

損失の部 (円)	1995年度 1995年4月1日～	1996年 3月31日
事業支出	8,083,141	8,527,846
印刷製本費	6,861,347	5,169,696
原稿料	180,000	3,358,150
編集費	511,520	
通信運搬費	530,274	
運営基本支出	6,106,372	9,177,704
職員給料	3,001,463	0
福利厚生費	159,777	3,583,902
臨時雇用賃金	298,338	5,342,750
事務局関連経費	1,433,227	251,052
パソコン通信	15,417	
電算機開発管理	65,665	
総会・役員会	357,143	
選挙費用	164,179	
支那交付金	611,163	
租税公課	0	
什器備品償却費	0	
その他	0	
期首棚卸	2,344,154	期末棚卸
費用合計	16,533,667	収入合計
当期税引前利益	3,158,350	19,692,017
法人税等引当金繰出	850,000	
公益事業に寄付	1,800,000	
前期繰越金	3,018,452	
当期繰越金	3,526,802	

(繰越金には棚卸資産が含まれる)



## 貸借対照表

1,995年度

1996年

3月31日

勘定科目	合計	内 訳	
		公益部門	収益部門
I 資産の部	104,541,098	99,512,689	5,028,409
1. 流動資産	47,560,758	43,186,756	4,374,002
現金	68,991	149,277	△80,286
普通預金	12,516,953	10,049,132	2,467,821
郵便振替貯金	4,673,062	4,673,062	0
公社債信託	26,587,285	26,587,285	0
(小計)	(43,846,291)	(41,458,756)	(2,387,535)
棚卸資産	3,714,467	1,728,000	1,986,467
2. 固定資産	56,980,340	56,325,933	654,407
(1) 基本財産	53,822,955	53,822,955	
貸付信託	22,362,955	22,362,955	
公社債信託	31,460,000	31,460,000	
(2) その他	3,157,385	2,502,978	654,407
金銭信託(退職引当)	1,182,080	1,182,080	
什器備品	1,975,305	1,320,898	654,407
II 負債の部	42,295,268	41,448,068	847,200
1. 流動負債	41,113,188	40,265,988	847,200
前受会費	30,591,935	30,591,935	
預り金	9,674,053	9,674,053	
法人税等引当金	847,200		847,200
2. 固定負債	1,182,080	1,182,080	
退職金引当金	1,182,080	1,182,080	
III 正味財産の部	62,245,830	58,064,621	4,181,209
(当期繰越金)	(53,822,955)	(53,822,955)	
(うち基本財産)			
負債および正味財産の合計	104,541,098	99,512,689	5,028,409

正味財産増減計算書

1,995年度

1995年4月1日～ 1996年 3月31日

	II 減少の部 (円)			I 増加の部 (円)		
	合計	公益部門	収益部門	合計	公益部門	収益部門
資産減少額	8,398,546	3,929,303	4,469,243	39,097,984	33,595,480	5,502,504
基本財産取崩	0	0		2,010,449	△1,505,588	3,516,037
退職金引当金取崩	1,623,921	1,623,921		0	0	
什器備品減価償却費	895,271	570,182	325,089	613,423	613,423	
期首棚卸額	4,079,354	1,735,200	2,344,154	367,710	367,710	0
公益事業へ寄付	1,800,000		1,800,000	3,714,467	1,728,000	1,986,467
負債増加額	32,055,358	31,205,958	850,000	30,591,935	30,591,935	
退職金引当金繰入	613,423	613,423		1,800,000	1,800,000	
前受会費	30,591,935	30,591,935		1,623,921	1,623,921	0
法人税等引当金繰入	850,000		850,000	1,623,921	1,623,921	
減少額合計	40,453,904	35,134,661	5,319,243	40,721,905	35,219,401	5,502,504
当期正味財産増加額	268,001	84,740	183,261			
(うち基本財産増加額)	(0)	(0)				
前期繰越正味財産額	61,977,829	57,979,881	3,997,948			
(うち基本財産)	(53,822,955)	(53,822,955)				
期末正味財産合計額	62,245,830	58,064,621	4,181,209			
(うち基本財産)	(53,822,955)	(53,822,955)				

財産目録

1996年 3月 31日 現在

資産総額

104,541,098 円

種類	預入先	金額(円)	備考
<b>1. 基本財産</b>			
貸付信託	住友信託銀行 日比谷支店	11,750,000	基本金
	〃	6,500,000	山本・正野論文賞
	〃	1,600,000	藤原賞
	〃	600,000	堀内基金
公社債信託	三井信託銀行 本店	1,912,955	藤原賞
	野村証券 銀座支店	25,810,000	国際字術交流基金
	山一証券	5,650,000	堀内基金
	合 計	53,822,955	
<b>2. その他の固定資産</b>			
金銭信託	住友信託銀行 日比谷支店	1,182,080	退職給与引当金
什器備品		1,975,305	
	合 計	3,157,385	
<b>3. 流動資産</b>			
現金	手元保管	68,991	
普通預金	第一勧業銀行 大手町支店	12,516,953	
	東京銀行	0	
郵便振替預金	中央郵便局	4,673,062	
公社債信託	野村証券 東京支店	13,293,715	
	日興証券 新丸ビル支店	13,293,570	
期末在庫高		3,714,467	
	合 計	47,560,758	

計算書類に対する注記

1996年3月31日

1. 重要な会計方針

- 1) 有価証券の評価基準及び評価方法、... 総平均法による原価基準を採用している。
  - 2) 固定資産の減価償却、... 什器備品は、定率法による減価償却を実施している。
  - 3) 引当金の計上基準、... 退職給与引当金は、期末退職給与の要求額に相当する金額を計上している。
  - 4) 資金の範囲、... 現金預金、預り金及び前受金を含めることとしている。
- なお当期末残高は、2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額の内容は次の通りである。

科目	当期末残高	公益部門	収益部門
現金	68,991	149,277	△80,286
普通預金	12,516,953	10,049,132	2,467,821
郵便振替貯金	4,673,062	4,673,062	0
公社債信託	26,587,285	26,587,285	0
(合計)	(43,846,291)	(41,458,756)	(2,387,535)
前受会費	30,591,935	30,591,935	
預り金	9,674,053	9,674,053	
法人税等引当金	847,200		847,200
次期繰越収支差額	2,733,103	1,192,768	1,540,335

3. 基本財産の増減及びその残高は次のとおりである。

科目	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本金	0	0	11,750,000
藤原賞	0	0	3,512,955
山本・正野論文賞	0	0	6,500,000
国際学術交流基金	0	0	25,810,000
堀内基金	0	0	6,250,000
合計	0	0	53,822,955

4. 固定資産の取得価格、減価償却累計額、及び当期末残高は次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	8,169,825	6,194,520	1,975,305
合計	8,169,825	6,194,520	1,975,305

## 部門別収支の集計(決算)

1,995年度

1995年4月1日より

1996年3月31日まで

## 公益事業

部門	純収入(A)	純支出(B)	純収支差額(A-B)	管理費分担(C)	利益(A-B-C)
天気	30,599,595	23,988,021	6,611,574	8,525,931	△1,914,357
気象集誌	22,325,160	14,946,244	7,378,916	6,220,434	1,158,482
大会・予備集	7,555,187	6,935,784	619,403	2,105,093	△1,485,690
教育と普及	1,350,270	1,350,292	△22	376,224	△376,246
表彰・奨励	663,919	1,028,550	△364,631	184,987	△549,618
国際学術交流	764,260	1,112,441	△348,181	212,945	△561,126
受託業務	3,287,900	0	3,287,900	916,104	2,371,796
その他事業	585,952	150,000	435,952	163,263	272,689
雑収入・予備費	265,030	0	265,030	73,845	191,185
退職金	1,623,921	2,236,623	△612,702	0	△612,702
合計	69,021,194	51,747,955	17,273,239	18,784,812	△1,505,587

純収入 = 各部門の公益事業分収入  
 純支出 = 各部門の公益事業分支出  
 純収支差額 = 純収入 - 純支出  
 管理費分担 = 管理費の公益事業分の分担  
 (純収入に比例して分担)  
 利益 = 純収入 - 純支出 - 管理費分担  
 = 純収支差額 - 管理費分担

## 収益事業

部門	純収入(A)	純支出(B)	純収支差額(A-B)	管理費分担(C)	利益(A-B-C)
天気	5,513,005	4,007,537	1,505,468	1,901,351	△395,883
気象集誌	2,710,647	2,050,850	659,797	934,860	△275,063
気象研究ノート	5,169,696	1,958,333	3,211,363	1,782,949	1,428,414
予備集	703,000	66,421	636,579	242,454	394,125
書店等・予備費	3,609,202	0	3,609,202	1,244,758	2,364,444
合計	17,705,550	8,083,141	9,622,409	6,106,372	3,516,037

純収入 = 各部門の収益事業分収入  
 純支出 = 各部門の収益事業分支出  
 純収支差額 = 純収入 - 純支出  
 管理費分担 = 管理費の収益事業分の分担  
 (純収入に比例して分担)  
 利益 = 純収入 - 純支出 - 管理費分担  
 = 純収支差額 - 管理費分担

## 社団法人日本気象学会監査報告

1995年度社団法人の財産及び業務執行の状況を次のとおり報告する。

### 1. 監査月日

1996年4月15日

### 2. 監査場所

東京都千代田区大手町1-3-4気象庁内  
東京管区気象台会議室

### 3. 監査帳簿

- (1)1995年度収支計算書
- (2)総勘定元帳
- (3)財産目録
- (4)現金出納帳
- (5)預貯金出納帳
- (6)備品台帳
- (7)領収書類
- (8)預金証書および普通預金通帳
- (9)郵便局振替払出通帳
- (10)現金受領簿
- (11)小切手帳および小切手受払簿
- (12)1995年事業報告書

### 4. 監査内容

- (1) 1995年度収支計算書およびその他の計算書について、その経理状況を監査すると共に、財政状況を調べた。
- (2) 上記の帳簿類について、照合を行うと共に、出納状況記載事項の監査を実施した。
- (3) 学会の運営状況について聴取し、意見を述べた。

### 5. 監査意見

1995年度（1995年4月1日から1996年度3月31日まで）の監査を1996年4月15日に東京管区気象台会議室において実施した。会計に関する帳簿類は、照合の結果、正確であり、収支計算書は正しいと認める。

会費の納入状況は予算額を上回っている。これは会員増もあるが、事務局の努力により未収金が少ないためである。単年度収支はおよそ200万円程度の黒字で、予算より60万円ほど多かった。ただし、不定期収入である業務受託費が300万円程含まれることを考えれば、経常部分は100万円程赤字であり、今後一層節約に努めていただきたい。

今年度は会員が132名も増えた。とくに、気象予報士制度の影響もあり、一般会員が80名も増えたことは特筆に値する。会員の多様化に応えるために、学会誌の内容などにさらに工夫をしていただきたい。現在、「教養の気象学」が改訂作業中だそうであるが、これは時宜を得た活動と考える。


「気象集誌」は今年度大幅なページ増となった。これはTOGA-COARE（熱帯海洋全球大気研究計画）やHEIFE（黒河流域における地空相互作用に関する日中共同研究）の論文集が発刊されたためである。大型プロジェクトをこのような形で側面から支えることは、将来の気象学の発展のために有意義なことであり、関係者の努力に敬意を表したい。同時に、個人レベルの研究の活性化にも、これまで通り努力していただきたい。

気象研究ノートは今年度は1冊しか発刊されず、ノートについては収入も支出も大幅に少なかった。研究交流の活性化と学会財政の強化のために、発刊数を増やす努力していただきたい。

この1年間、さまざまな課題に取り組んでこられた理事、事務局員の努力に敬意を表します。

1996年5月2日

監事

岩崎俊樹 

監事

高谷美正 

## 1996年度日本気象学会総会議案

## 日本気象学会第29期役員選任について

## 1. 役員候補者選挙において当選した役員候補者

## &lt;理事&gt; (21名)

## ○全国区 (9名)

- 新野 宏 東京大学海洋研究所助教授  
 松野 太郎 北海道大学大学院地球環境科学研究科教授  
 廣田 勇 京都大学大学院理学研究科教授  
 住 明正 東京大学気候システム研究センター長教授  
 村松 照男 気象大学校教授  
 田中 博 筑波大学地球科学系講師  
 山岸米二郎 気象研究所長  
 関口 理郎 成蹊大学講師  
 二宮 洸三 気象庁長官

## ○北海道地区 (2名)

- 窪田 将 札幌管区気象台長  
 菊地 勝弘 北海道大学大学院理学研究科教授

## ○東北地区 (2名)

- 田中 正之 東北大学理学部教授  
 浜田 信生 仙台管区気象台技術部長

## ○関東地区 (2名)

- 藤部 文昭 気象研究所予報研究部主任研究官  
 永田 雅 気象庁予報部数値予報課予報官

## ○中部地区 (1名)

- 田中 浩 名古屋大学大気水圏科学研究所教授

## ○関西地区 (2名)

- 山下 晃 大阪教育大学気象研究室教授  
 加藤 一靖 大阪管区気象台長

## ○九州地区 (2名)

- 中山 嵩 福岡管区気象台長  
 高橋 劭 九州大学理学部教授

## ○沖縄地区 (1名)

- 石島 英 琉球大学教養部教授

## &lt;監事&gt; (2名)

## ○全国区 (2名)

- 中村 一 気象大学校助教授  
 篠原 吉雄 気象衛星センターデータ処理部解析課調査官

## 2. 理事候補者選挙当選者からの推薦による役員候補者

## &lt;理事&gt; (6名)

## ○全国区 (5名)

- 木田 秀次 京都大学大学院理学研究科教授 (1942. 7. 17生)

推薦理由：木田会員は過去4期にわたって理事を務め、この間、学会の総合計画担当として役員選任制度改正の実現などに大きな役割を果たした。気象学会は現在、学会独自の気象技能認定制度の創設、地球環境科学関連学会協議会の設置のための呼びかけなど、重要な学会活動を新たに開始しようとしており、これらを実施に移すために木田会員の企画力と実行力が必要であり、理事候補として推薦する。

- 斎藤 三行 気象庁観測部管理課調査官 (1950. 1. 20生)

推薦理由：斎藤会員は観測部管理課に所属し、気象庁における種々の気象観測およびその国際的な動向やデータ管理・提供体制等については広い知識を有しており、気象学会のために貢献されることが期待される。また、前28期では会計担当理事として学会の財政的諸問題の解決・処理にあたった。斎藤会員を引き続き理事候補として推薦する。

- 塩原 匡貴 気象研究所気候研究部主任研究官 (1953. 7. 29生)

推薦理由：塩原会員は大気物理学、特に放射過程の専門家であり、雲やエアロゾルの特性に関して主として実験観測の面から研究してきた。気象学会の理事会は様々な分野の様々な年齢の会員で構成することが望ましいと考えており、塩原会員は専門的知識を学会活動に反映してもらう面だけでなく、年齢的にも比較的若い世代に属する会員の活力を学会活動に取り入れる点からも理事候補として推薦する。

- 竹村 行雄 気象庁予報部予報課太平洋台風センター所長 (1948. 5. 29生)

推薦理由：竹村会員は気象庁で天気予報から週間天気予報に至る予報関連業務に長年従事し、降水短時間予報のルーチン化に際してはその技術

開発に多大な貢献をした。また、竹村会員は気象衛星業務にも通じ、国際会議の経験も多い。これらの経験を生かし、気象学会の庶務や会計などの日常的な業務の処理だけでなく、学会の将来計画などでも力を発揮してもらえると期待して理事候補に推薦する。

笹野 泰弘 国立環境研究所地球環境研究グループ  
衛星観測研究チーム総合研究官(1952.  
4. 27生)

推薦理由：笹野会員は、国立公害研究所（現環境研究所）においてライダーによる大気境界層の観測的研究に従事し、その業績により、1986年山本賞を受賞している。今年、日本初の地球観測衛星 ADEOS が打ち上げられるが、笹野会員

はその搭載センサーのひとつ ILAS によるオゾンその他微量成分を観測する研究チームのリーダーとして、過去数年この先進的な仕事に取り組んで来ている。このような、地球環境問題との接点にある新しい研究領域でのプロジェクト・リーダーとしての経験を生かして気象学会の運営に参加してもらうべく、理事候補に推薦する。

○中部地区（1名）

宇治 豪 名古屋地方気象台長(1943. 12. 13生)

推薦理由：選挙による中部支部理事候補者の辞退にともなう中部支部からの推薦にもとづき、理事候補者当選者による合議により宇治会員を理事候補として推薦する。



## 1996年度事業計画(案)

(本物です)

## 1 機関誌等の刊行

- (1) 天気 43巻4号-44巻3号
- (2) 気象集誌 74巻2号-75巻1号刊行
- (3) 気象研究ノート 185号-189号
  - 「気象測器-地上観測」
  - 「気象力学の過去・現在・未来」
  - 「地球環境のマイクロ放射計 Remote Sensing」
  - 「気象教育」
  - 「南極氷床と気候」
- (4) 大会予稿集
  - 春季大会 69号、秋季大会 70号

## 2 会議等の開催

- |       |          |             |
|-------|----------|-------------|
| 通常総会  | 1996年度総会 | (5月22日)     |
| 理事会   | 3回       | (5月、6月、11月) |
| 常任理事会 | 8回       |             |
| 評議員会  | 1回       | (1月)        |
| 監事会   | 1回       | (4月)        |

## 3 各委員会等の活動

- 天気編集委員会
- 気象集誌編集委員会
- 気象研究ノート編集委員会
- 講演企画委員会
- 教育と普及委員会
- 学会賞等候補者推薦委員会
- 国際学術交流委員会
- 電子媒体利用企画委員会(仮称・新設)

## 4 大会及び研究会等

- (1) 春季大会 1996年 5月21日-23日
  - 大宮市 : 大宮 ソニックシティビル
  - (担当: 東京大学)
  - シンポジウム
  - 期日 5月22日、題名 雷 雲
- (2) 秋季大会 1996年11月6日-8日
  - 名古屋市 : 名古屋国際会議場
  - (担当: 中部支部)
  - シンポジウム
  - 期日 11月7日、
  - 題名: 東海地方の地域気象
- (3) 研究会、月例会等
  - メソ気象研究会
  - G A I M研究会
  - 極域気象研究連絡会
  - オゾン研究連絡会
  - 大気-海洋-陸面相互作用研究連絡会
  - 山の気象シンポジウム
  - 長期予報と大気大循環
  - レーダー気象
- (4) 夏の学校
  - 期日 : 1996年8月3日-5日
  - 場所 : 京都セミナーハウス
  - 担当幹事: 京都大学(学会若手会)

## 5 研究業績の表彰及び研究の奨励

- ・日本気象学会賞 (原則1件)
- ・藤原賞 (原則1件)
- ・山本・正野論文賞 (原則2篇以内)
- ・堀内基金奨励賞 (原則1件)
- ・奨励金 (原則3件)

## 6 支部活動

各支部研究発表会及び講演会

## 7 普及活動

## ア 夏季大学

- 1) 第30回夏季大学
  - 期日: 1996年7月31日-8月2日
  - 会場: 東京大学山上会館
  - 題名: 長期予報と地球規模の予報
- 2) 関西支部第18回夏季大学
  - 期日: 1996年7月25-26日
  - 会場: 大阪市立科学館
  - 題名: 気象・気候の科学
- 3) 北海道支部第15回夏季大学
  - 期日: 1996年7月31日-8月1日
  - 会場: 札幌市青少年科学館等
  - 題名: 新しい気象学
- 4) 中部支部夏季大学
  - 期日: 1996年 未定(1日)
  - 会場: 吹上ホール
  - 題名: 東海地方の地域気象

## イ 文部省補助金による気象講演会

- 1) 九州支部
  - 期日: 1996年10月15日
  - 会場: アクロス福岡
  - 題名: 地球環境過去・現在・未来
- 2) 沖縄支部
  - 期日: 1996年10月25日
  - 会場: 宮古島農協研修センター
  - 題名: 農業・漁業に及ぼす亜熱帯気象

## 8 国際学術交流活動

- ・研究会参加助成

## 9 パソコン通信関連

- ・WWW ホームページ公開

## 10 委託調査業務

- ・TRMMアルゴリズムの開発

## 11 事務局員の構成

事務局長	島津 成之
	松野 光雄
	館 英男

(社団法人) 日本気象学会

## 収支計算書

勘定科目	(円)		1,995年度		1995年4月1日～ 1996年3月31日	備考		
	予算額 (A)	決算額 (B)	内				差異 (B-A)	達成率 (B/A)
			公益部門	収益部門				
1. 会費収入	40,667,000	41,676,562	41,676,562		1,009,562	102.5%	前年度前受会費含む 同上	
通常会員	30,486,000	31,309,091	31,309,091		823,091	102.7%		
特別会員	942,000	1,008,392	1,008,392		66,392	107.0%		
団体会員	6,309,000	6,429,800	6,429,800		120,800	101.9%		
賛助会員	2,930,000	2,929,279	2,929,279		△721	100.0%		
2. 基本財産運用	1,728,430	1,428,179	1,428,179		△300,251	82.6%	基金, 藤原, 山本・正野, 堀内	
一般基金	760,430	663,919	663,919		△96,511	87.3%		
国際交流基金	968,000	764,260	764,260		△203,740	79.0%		
3. 事業収入	41,857,000	36,612,000	19,157,502	17,454,498	△5,245,000	87.5%	(収) 広告料、別刷代 (公) 投稿料 (収) 別刷代  (収) 広告料 春秋大会参加費等 夏季大学受講料、テキスト  刊行物の直接販売等	
天気	5,256,000	5,513,005	0	5,513,005	257,005	104.9%		
気象雑誌	7,115,000	9,088,840	6,378,193	2,710,647	1,973,840	127.7%		
気象研究ノート	14,550,000	5,169,696		5,169,696	△9,380,304	35.5%		
予稿集	5,278,000	5,834,187	5,131,187	703,000	556,187	110.5%		
大会開催	2,250,000	2,424,000	2,424,000	0	174,000	107.7%		
教育と普及	1,100,000	1,350,270	1,350,270		250,270	122.8%		
書店取	3,150,000	3,358,150		3,358,150	208,150	106.6%		
業務受託	3,058,000	3,287,900	3,287,900		229,900	107.5%		
その他事業収入	100,000	585,952	585,952	0	485,952	586.0%		
4. 補助金収入	5,060,000	4,870,000	4,870,000		△190,000	96.2%		
科学研究費	5,060,000	4,870,000	4,870,000		△190,000	96.2%		
その他	0	0	0	0	0	****		
5. 寄付金収入	0	0	0	0	0	****		
寄付金	0	0	0	0	0	****		
募金	0	0	0	0	0	****		
6. 基本財産取崩収入	0	0	0	0	0	****		
一般基金	0	0	0	0	0	****		
国際交流基金	0	0	0	0	0	****		

(社団法人) 日本気象学会

収 支 予 算 書 (案)

会計報告書表

1996年度

1996年4月1日より

1997年3月31日まで

1. 収入の部 (2) (円)

勘定科目	95年度 予算(A)	95年度 決算	96年度 予算(B)	内		増減 (B)-(A)	備考
				公益部門	収益部門		
7. 引当金取崩収入 退職金引当金	0	1,623,921	0	0	0	0	
8. 雑収入	456,000	516,082	361,000	151,000	210,000	△95,000	
受取利息	336,000	204,496	151,000	151,000		△185,000	引当金,運用財産
印税・著作権料	120,000	251,052	210,000		210,000	90,000	
その他	0	60,534	0	0	0	0	
当期収入合計	89,768,430	86,726,744	83,088,000	61,509,000	21,579,000	△6,680,430	
前期繰越収支差額	1,572,654	1,572,654	2,733,103	1,192,768	1,540,335	1,160,449	
収入合計	91,341,084	88,299,398	85,821,103	62,701,768	23,119,335	△5,519,981	

2. 支出の部 (1) (円)

勘定科目	95年度 予算(A)	95年度 決算	96年度 予算(B)	内		増減 (B)-(A)	備考
				公益部門	収益部門		
1. 事業費	62,036,000	57,594,473	56,882,000	43,127,000	13,755,000	△5,154,000	
天気	26,602,000	27,995,558	26,311,000	22,630,000	3,681,000	△291,000	
印刷製本費	20,445,000	21,933,139	20,241,000	16,630,000	3,611,000	△204,000	
編集委員会費	1,200,000	1,200,000	1,200,000	1,200,000		0	
通信運搬費	4,957,000	4,862,419	4,870,000	4,800,000	70,000	△87,000	
気象集誌	14,720,000	16,997,094	11,225,000	9,865,000	1,360,000	△3,495,000	
印刷製本費	10,921,000	12,893,261	7,756,000	6,576,000	1,180,000	△3,165,000	
編集委員会費	1,289,000	1,289,000	1,289,000	1,289,000		0	
校正料	500,000	703,169	500,000	500,000		0	
通信運搬費	2,010,000	2,111,664	1,680,000	1,500,000	180,000	△330,000	

(社団法人) 日本気象学会

収支計算書

勘定科目	(円)		1995年度		達成率 (B/A)	備考
	2. 支出の部 (2)	予算額 (A)	決算額 (B)	内 公益部門		
気象研究ノート	9,946,000	1,958,333	1,958,333	1,958,333	19.7%	
印刷製本費	6,906,000	1,045,031	1,045,031	1,045,031	15.1%	184号
編集委員会費	580,000	511,520	511,520	511,520	88.2%	
原稿料	1,380,000	180,000	180,000	180,000	13.0%	
通信運搬費	1,080,000	221,782	221,782	221,782	20.5%	
予稿集	2,117,000	1,938,952	1,872,531	66,421	91.6%	(収) 広告経費
印刷製本費	1,457,000	1,417,434	1,351,013	66,421	97.3%	
通信運搬費	660,000	521,518	521,518		79.0%	
大会開催	4,302,000	5,063,253	5,063,253	5,063,253	117.7%	会場費、運営費
春秋大会	4,000,000	4,907,613	4,907,613	4,907,613	122.7%	
その他会合	152,000	5,640	5,640	5,640	3.7%	
講演企画委	150,000	150,000	150,000	150,000	100.0%	
教育と普及	1,134,000	1,350,292	1,350,292	1,350,292	119.1%	
委員会	150,000	150,000	150,000	150,000	100.0%	
夏季大学開催	284,000	370,292	370,292	370,292	130.4%	
支部夏季大学補助	200,000	230,000	230,000	230,000	115.0%	
夏季大学テキスト	500,000	600,000	600,000	600,000	120.0%	
表彰・奨励	1,375,000	1,028,550	1,028,550	1,028,550	74.8%	各賞5名、奨励金4名
賞金	710,000	780,000	780,000	780,000	109.9%	
委員会	165,000	113,178	113,178	113,178	68.6%	
雑費	500,000	135,372	135,372	135,372	27.1%	[賞金] 受賞者旅費を含む
国際学術交流	1,590,000	1,112,441	1,112,441	1,112,441	70.0%	
参加旅費補助	1,270,000	950,000	950,000	950,000	74.8%	
交流事業	300,000	150,000	150,000	150,000	50.0%	
委員会費	20,000	12,441	12,441	12,441	62.2%	
研究連絡会	250,000	150,000	150,000	150,000	60.0%	
受託業務費	0	0	0	0	****	
その他事業費	0	0	0	0	****	

収支計算書

勘定科目	1,995年度		1995年4月1日～		1996年3月31日	
	予算額 (A)	決算額 (B)	内		差異 (B-A)	達成率 (B/A)
			公益部門	収益部門		
2. 支出の部 (3)						
管理費	24,708,000	26,508,399	20,402,027	6,106,372	1,800,399	107.3%
人件費	14,056,000	13,838,307	10,378,729	3,459,578	△217,693	98.5%
職員給料	12,185,000	12,005,851	9,004,388	3,001,463	△179,149	98.5%
福利厚生費	933,000	639,106	479,329	159,777	△293,894	68.5%
臨時雇用賃金	938,000	1,193,350	895,012	298,338	255,350	127.2%
退職金	0	1,623,200	1,623,200		1,623,200	****
事務局関連経費	5,840,000	6,100,606	4,667,379	1,433,227	260,606	104.5%
貸借料	1,326,000	1,460,559	1,095,419	365,140	134,559	110.1%
光熱水量	200,000	155,662	116,746	38,916	△44,338	77.8%
消耗品	850,000	716,831	537,623	179,208	△133,169	84.3%
什器備品	200,000	367,710	367,710	0	167,710	183.9%
借料	218,000	217,536	163,152	54,384	△464	99.8%
通信運搬費	1,130,000	1,170,216	877,662	292,554	40,216	103.6%
印刷製本費	820,000	986,483	739,862	246,621	166,483	120.3%
旅費交通費	10,000	6,280	4,710	1,570	△3,720	62.8%
会議費	10,000	8,806	6,604	2,202	△1,194	88.1%
交際費	100,000	12,870	9,652	3,218	△87,130	12.9%
手数料	300,000	318,124	238,593	79,531	18,124	106.0%
事務委託費	306,000	410,029	307,521	102,508	104,029	134.0%
諸会費・謝金	300,000	269,500	202,125	67,375	△30,500	89.8%
その他	70,000	0	0	0	△70,000	0.0%

## 会計報告書表

1996年4月1日より  
1997年3月31日まで

## 収支予算書(案)

1,996年度

(社団法人) 日本気象学会

## 2. 支出の部(4) (円)

勘定科目	95年度 予算(A)	95年度 決算	96年度 予算(B)	内		増減 (B)-(A)	備考
				公益部門	収益部門		
パソコン通信	62,000	61,668	62,000	46,500	15,500	0	
電算機開発管理	350,000	262,660	250,000	187,500	62,500	△100,000	会員データベース、会計事務
総会・役員会	1,160,000	1,428,571	1,238,000	928,500	309,500	78,000	
選挙費用	690,000	656,713	0	0	0	△690,000	
支部交付金	2,520,000	2,444,650	2,520,000	1,890,000	630,000	0	
租税公課	30,000	53,000	30,000	30,000	0	0	
その他	0	39,024	0	0	0	0	返却金等
3. 基本財産繰入	0	0	0	0		0	
一般基金	0	0	0	0		0	
国際交流基金	0	0	0	0		0	
4. 引当金繰入	641,000	613,423	611,000	611,000	611,000	△30,000	
退職引当金	641,000	613,423	611,000	611,000	611,000	△30,000	
5. 予備費	1,000,000	0	1,000,000	750,000	250,000	0	
当期支出合計	88,385,000	84,716,295	83,246,000	63,110,250	20,135,750	△5,139,000	
当期(純)収支差額	1,383,430	2,010,449	△138,000	△1,601,250	1,443,250	△1,541,430	
税引前次期繰越収支差額	2,956,084	3,583,103	2,575,103	△408,482	2,983,585	△380,981	